

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成 28 年 4 月 度）

対象期間： 平成 28 年 4 月 1 日 ～ 平成 28 年 4 月 30 日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃 油	50	(kl/月)
	廃 酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,590	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	16	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成 28 年 4 月 2 日	平成 28 年 4 月 2 日	平成 28 年 4 月 2 日
測定結果	833℃	91℃	2878ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 28 年 4 月 27 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 28 年 3 月 17 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 28 年 4 月 7 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			0.00041
ばい煙量又は	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年 5月度）

対象期間： 平成28年 5月 1日 ～ 平成28年 5月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 17 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	38	(kl/月)
	廃酸	-	(kl/月)
	廃アルカリ	1,092	(kl/月)
	廃プラスチック	-	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	-	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	32	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	-	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	-	(t/月)
	紙くず	-	(t/月)
	木くず	-	(t/月)
	繊維くず	-	(t/月)
	金属くず	-	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	-	(kg/月)
	一般ごみ	-	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年 5月 22日	平成28年 5月 22日	平成28年 5月 22日
測定結果	871℃	90℃	3351ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年6月度）

対象期間： 平成 28年 6月 1 ～ 平成 28年 6月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 31 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)
産業廃棄物	廃油	75 (kl/月)
	廃酸	— (kl/月)
	廃アルカリ	2,080 (kl/月)
	廃プラスチック	— (kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	— (kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	52 (kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	— (kl/月)
一般廃棄物	廃液	— (t/月)
	紙くず	— (t/月)
	木くず	— (t/月)
	繊維くず	— (t/月)
	金属くず	— (t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	— (kg/月)
	一般ごみ	— (t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年6月14日	平成28年6月14日	平成28年6月14日
測定結果	847℃	92℃	3142ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成28年6月7日	平成28年6月7日
測定結果が得られた日	平成28年6月22日	平成28年6月28日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.00014
ばい煙量又は	硫黄酸化物 0.01 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん <0.001 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 16 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 360 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成28年4月27日
測定結果が得られた日	平成28年6月22日
熱しゃく減量 (%)	7.9

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年7月度）

対象期間： 平成28年7月1日 ～ 平成28年7月31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	88	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,960	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	54	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年7月31日	平成28年7月31日	平成28年7月31日
測定結果	874℃	91℃	3298ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置		別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日		平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年 8 月度）

対象期間： 平成28年 8月 1日 ～ 平成28年 8月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 31 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	61	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,216	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	41	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年8月29日	平成28年8月29日	平成28年8月29日
測定結果	856℃	89℃	2228ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年9月度）

対象期間： 平成28年9月1日 ～ 平成28年9月30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 30 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	76	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,875	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	30	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年9月1日	平成28年9月1日	平成28年9月1日
測定結果	874℃	91℃	1535ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上	
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日	
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	(Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	(g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	(mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	(v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年10月度）

対象期間： 平成28年 10月 1日 ～ 平成28年 10月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 31 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	92	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,913	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	0	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年10月25日	平成28年10月25日	平成28年10月25日
測定結果	851℃	91℃	2016ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成28年 9月16日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成28年 10月 13日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.00044
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成28年11月度）

対象期間： 平成28年 11月 1日 ～ 平成28年 11月 30日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 32 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	120	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,241	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	35	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年11月9日	平成28年11月9日	平成28年11月9日
測定結果	847℃	93℃	1225ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しゃく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕 (平成28年12月度)

対象期間： 平成28年12月 1日 ～ 平成28年12月31日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	115	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,875	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	46	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成28年12月6日	平成28年12月6日	平成28年12月6日
測定結果	925℃	92℃	2411ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成28年12月28日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	
採取した年月日	平成28年12月19日	平成	年 月 日
測定結果が得られた日	平成28年12月27日	平成	年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.015 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	0.068 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	44 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	110 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 1月度）

対象期間： 平成 29年 1月 1日 ～ 平成 29年 1月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量	(単位)
産業廃棄物	廃油	87	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,127	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
		—	
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	10	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置（連続測定記録）

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成 29年 1月 12日	平成 29年 1月 12日	平成 29年 1月 12日
測定結果	853℃	91℃	1524ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成28年12月28日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成28年12月19日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成29年1月27日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		0.00081
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成28年12月28日
測定結果が得られた日	平成29年2月16日
熱しやく減量 (%)	8.9

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 2月度）

対象期間： 平成29年 2月 1日 ～ 平成29年 2月29日
 施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 29 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	87	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	2,127	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	10	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年 2月 1日	平成29年 2月 1日	平成29年 2月 1日
測定結果	863℃	91℃	1213ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

	6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)		
ばい煙量又は	硫黄酸化物 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
ばい煙濃度	ばいじん (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	

産業廃棄物処理施設維持管理記録簿〔焼却〕（平成29年 3月 度）

対象期間： 平成29年 3月 1日 ～ 平成29年 3月 31日

施設名： 液中焼却炉 (101B - 201) 稼働日数 26 日

1. 焼却した廃棄物の種類及び数量

種 類		数 量 (単位)	
産業廃棄物	廃油	90	(kl/月)
	廃酸	—	(kl/月)
	廃アルカリ	1,731	(kl/月)
	廃プラスチック	—	(kg/月)
特別管理産業廃棄物	燃えやすい廃油	—	(kl/月)
	PH2.0以下の廃酸	7	(kl/月)
	PH12.5以上の廃アルカリ	—	(kl/月)
一般廃棄物	廃液	—	(t/月)
	紙くず	—	(t/月)
	木くず	—	(t/月)
	繊維くず	—	(t/月)
	金属くず	—	(t/月)
	ガラスくず及び陶磁器くず	—	(kg/月)
	一般ごみ	—	(t/月)

2. 燃焼ガス及び排ガスの分析の実施状況と措置 (連続測定記録)

	燃焼ガス温度	集塵器流入ガス温度	排ガス中一酸化炭素濃度
測定位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
測定結果が得られた日	平成29年 3月 28日	平成29年 3月 28日	平成29年 3月 28日
測定結果	863℃	92℃	432ppm

3. ばいじんの除去の実施状況と措置

	冷 却 設 備	排ガス処理設備
ばいじんの除去を行った日	平成 年 月 日	連続払い出し

4. 排ガスの分析結果

		6ヶ月に1回以上	3ヶ月に1回以上
採取位置	別紙-1の通り	別紙-1の通り	別紙-1の通り
採取した年月日	平成29年 3月 14日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成29年 3月 27日	平成 年 月 日	平成 年 月 日
ダイオキシン類 (ng-TEQ/Nm ³)			
ばい煙量又は ばい煙濃度	硫黄酸化物	0.027 (Nm ³ /h)	(Nm ³ /h)
	ばいじん	0.087 (g/Nm ³)	(g/Nm ³)
	塩化水素	21 (mg/Nm ³)	(mg/Nm ³)
	窒素酸化物	98 (v/vppm)	(v/vppm)

5. もえがら分析結果

	運転停止時
採取位置	冷却缶
採取した年月日	平成 年 月 日
測定結果が得られた日	平成 年 月 日
熱しやく減量 (%)	